

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	14	
事業名	町民プール経費		会計	款	項	目
			一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課		
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係		
	3-1-4	スポーツの振興				
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、施設の計画的整備と利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
	1	年間利用者数		27,293	28420	人	→	25,000	
2									
3									
4									
5									
			平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B					15,375	16,792	17,059		
財源内訳	直接事業費A				15,375	15,916	16,135		
	うち一般財源				11,877	12,246	12,934		
人件費（千円）B					0	876	924		
内訳	一般職員（人・千円）				0	0.13	858	0.14	924
	臨時職員（人・千円）				0	0.01	18		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	D大幅に削減すべきである
総合評価	VI 縮小（改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	施設の老朽化が進んでいる。
②H30年度に実施した取り組み	施設の維持管理を適切に実施した。	④今後の改善計画	施設の廃止等を検討する必要があります。